

ハートが たくさんの村づくり

No.80

差別のない、人への思いやりを大切にする、明るい南阿蘇村をつくりましょう

人権とはなんですか？

人権とは「すべての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」あるいは「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持っている権利」であって、だれにとっても大切なもの、日常の思いやりの心によって守られなければならないものです。今回は児童虐待について考えてみましょう。

◆児童虐待とは

子どもの虐待には、大きく分けて4つのタイプがあります。

①身体的虐待

- 殴る、ける、首を絞めるなどの暴行。
- 熱湯をかける、タバコの火を押しつける。
- 冬の寒い日に戸外に締め出す。

②性的虐待

- 子どもへの淫行。
- 性器や性交を見せる。
- ポルノ雑誌やビデオを見せる。

③保護の怠慢または拒否

- 適切な食事を与えない。
- 病気やケガをしても病院に連れて行かない。
- 不潔な衣服を長時間着せている。
- 乳幼児を家や車の中に放置したままにする。
- 児童に登校する意思があっても登校させない。

④心理的虐待

- 言葉で脅し、恐怖感を与える。
- ほかの兄弟姉妹との差別が激しい。
- 無視したり、拒否したりの態度を行う。
- 児童の目の前で家族などに暴力を繰り返す。



◆児童虐待が身近で起きてるかもしれません

★子どもの様子

- 子どもの泣き声や、助けを求める声がいつも家の中から聞こえる。
- 体重や身長など身体大きさが年齢相応でない。(極端に痩せているなど)
- いつも子どもが緊張とおびえた態度でいる。
- 身体に不自然なキズがあっても隠している。(打撲、火傷、切傷など)
- いつも空腹の感じている。
- 自分の家に帰りたがらない。

★生活環境の様子

- 昼夜かまわず保護者の怒鳴り声がある。
- 子どもに不自然なケガや事故がよく起きている。
- 常に子どもの泣き声があるので尋ねると「しつけ」と言われる。
- 子どもと一緒に外出するのをあまり見ない。

★保護者の様子

- 乳幼児が泣いていてもあやさない。また泣き止まないことにいら立っている。
- 子どもが病気やケガをして危険な状態であっても病院へ連れて行く気配がない。
- 乳幼児を置き去りにして長時間出かけている。
- 養育者とパートナーの関係が不均衡で、言い争いや暴力がいつも絶えない。

※「おかしいな」「もしかして虐待では？」と感じられたら、人ごととは思わないで、ためらわずに役場などにご連絡ください。

村民みんなで「ハートがたくさん村」をつくりましょう。
役場 人権対策課